

## 令和5年2月17日審議

1	申請者	脳神経内科医師	寺田 達弘
		2022-13	多系統萎縮症の病態解明と早期診断法の確立
	研究の概要	過去に撮像された頭部MRIを用いて、多系統萎縮症の脳形態変化を客観的に評価するとともに、自律神経障害や認知機能障害の神経基盤を後方視的に検討し、早期診断法の確立と病態解明を目指す。	
	判定	承認	本申請は承認された。